



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月3日

上場会社名 株式会社 福井銀行 上場取引所 東
 コード番号 8362 URL <https://www.fukuibank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) 長谷川 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理 (氏名) 上 修一郎 TEL 0776-24-2030
 グループマネージャー Mail fbk01101@fukuibank.jp
 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	25,814	32.1	2,575	△43.8	5,784	92.6
2026年3月期第1四半期	19,532	26.9	4,584	5.4	3,002	△28.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 11,044百万円(58.3%) 2026年3月期第1四半期 6,976百万円(202.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	244.52	—
2026年3月期第1四半期	126.79	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,384,358	162,232	3.6
2026年3月期	4,314,363	152,972	3.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 162,137百万円 2026年3月期 152,886百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	29.00	—	79.00	108.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	△34.9	4,800	106.5	202.90
通期	10,200	△24.0	9,000	4.6	380.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 — 社(社名) — 、除外 1社(社名) 株式会社福邦銀行

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 7「2. (5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	24,144,669株	2026年3月期	24,144,669株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	476,423株	2026年3月期	488,536株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	23,656,221株	2026年3月期1Q	23,677,924株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株専用信託が保有する当行株式数(2027年3月期1Q124,700株、2026年3月期136,900株)及び役員向け株式交付信託が保有する当行株式数(2027年3月期1Q297,400株、2026年3月期297,400株)を含めております。

また、期中平均株式数を算定するにあたり、従業員持株専用信託が保有する当行株式数の期中平均株式数(2027年3月期1Q136,765株、2026年3月期1Q208,261株)及び役員向け株式交付信託が保有する当行株式数の期中平均株式数(2027年3月期1Q297,400株、2026年3月期1Q155,300株)を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は、【添付資料】P. 2「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(6) セグメント情報等の注記	7
(7) キャッシュ・フロー計算書に関する注記	7
(8) 企業結合等関係	7
(9) 追加情報	8
3. 補足情報	9
(1) 2027年3月期第1四半期 損益の状況	10
(2) 時価のある有価証券の評価差額	12
(3) 自己資本比率（国内基準）	12
(4) 金融再生法開示債権	12
(5) 貸出金、預金等の状況	13
① 貸出金の状況（末残）	
中小企業等貸出金残高・比率、消費者ローン残高	13
② 預金等（含む譲渡性預金）の状況（末残）	
預金残高・譲渡性預金残高、個人・法人別預金等残高	13
(6) 預り資産の状況（末残）	13

（注） 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、地域の課題解決業としてお客さまの真の課題に寄り添い、グループ一体となった粘り強い支援・伴走の結果として、利回り改善を図りつつ貸出金利息を増加させた結果、前年同期比62億81百万円増加し258億14百万円となりました。また、経常費用は、金利上昇による預金利息の増加及び株式会社福邦銀行（以下、「福邦銀行」という。）との経営統合に伴う物件費の増加を主因に、前年同期比82億90百万円増加し232億38百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比20億9百万円減少し25億75百万円となりました。福邦銀行との合併に伴う退職給付制度改定益の計上及び税効果計算を反映させたことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比27億82百万円増加し57億84百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比699億円増加し4兆3,843億円、純資産は前連結会計年度末比92億円増加し1,622億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比849億円増加し2兆5,274億円となりました。譲渡性預金を含めた預金等は、個人預金及び法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比661億円増加し3兆4,755億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比351億円減少し9,433億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は、2026年5月15日に公表しました中間期の業績予想を上回っております。その主な要因は、業績予想において織り込んでいた福邦銀行との合併に伴う退職給付制度改定益の計上及び税効果計算の反映が、当第1四半期連結会計期間に集中したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	800,280	820,424
金銭の信託	7,302	7,309
有価証券	978,465	943,341
貸出金	2,442,519	2,527,494
外国為替	9,530	10,990
その他資産	52,231	49,158
有形固定資産	29,340	28,973
無形固定資産	618	652
退職給付に係る資産	-	603
繰延税金資産	2,723	3,063
支払承諾見返	11,407	11,392
貸倒引当金	△20,056	△19,046
資産の部合計	4,314,363	4,384,358
負債の部		
預金	3,331,361	3,403,745
譲渡性預金	78,076	71,800
売現先勘定	12,742	-
債券貸借取引受入担保金	301,303	314,328
借入金	376,058	375,433
外国為替	141	131
その他負債	41,563	37,010
賞与引当金	485	164
役員賞与引当金	33	8
退職給付に係る負債	4,685	4,870
役員退職慰労引当金	37	-
役員株式給付引当金	324	337
睡眠預金払戻損失引当金	134	105
偶発損失引当金	274	270
ポイント引当金	79	90
固定資産解体費用引当金	12	12
繰延税金負債	248	-
再評価に係る繰延税金負債	2,423	2,423
支払承諾	11,407	11,392
負債の部合計	4,161,391	4,222,125

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	10,083	10,083
利益剰余金	108,774	112,754
自己株式	△901	△880
株主資本合計	135,921	139,921
その他有価証券評価差額金	11,157	16,557
土地再評価差額金	5,274	5,274
退職給付に係る調整累計額	533	383
その他の包括利益累計額合計	16,964	22,215
非支配株主持分	86	95
純資産の部合計	152,972	162,232
負債及び純資産の部合計	4,314,363	4,384,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	19,532	25,814
資金運用収益	10,816	15,116
(うち貸出金利息)	7,324	9,055
(うち有価証券利息配当金)	2,227	4,354
役務取引等収益	2,749	2,766
その他業務収益	2,555	2,698
その他経常収益	3,411	5,233
経常費用	14,947	23,238
資金調達費用	1,646	3,107
(うち預金利息)	1,371	2,372
役務取引等費用	832	792
その他業務費用	3,327	7,111
営業経費	8,335	11,766
その他経常費用	805	460
経常利益	4,584	2,575
特別利益	24	670
固定資産処分益	24	-
退職給付制度改定益	-	670
特別損失	13	26
固定資産処分損	13	11
減損損失	0	15
税金等調整前四半期純利益	4,595	3,219
法人税、住民税及び事業税	1,378	343
法人税等調整額	207	△2,917
法人税等合計	1,585	△2,574
四半期純利益	3,009	5,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,002	5,784

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,009	5,793
その他の包括利益	3,966	5,250
その他有価証券評価差額金	3,967	5,400
退職給付に係る調整額	△1	△149
四半期包括利益	6,976	11,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,968	11,035
非支配株主に係る四半期包括利益	7	9

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(6) セグメント情報等の注記

(セグメント情報)

当行グループは、総合金融サービス業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	395百万円	457百万円

(8) 企業結合等関係

(連結子会社の吸収合併)

当行は、当行を存続会社、当行の完全子会社である福邦銀行を消滅会社とする吸収合併に関する事項について、2024年11月8日開催の両行の取締役会で決議のうえ合併契約書を締結し、2026年4月27日に両行の合併に係る認可（銀行法第30条第1項）を取得したことに伴い、2026年5月2日付で合併を行っております。

① 企業結合の概要

ア. 被結合当事企業の名称及び事業の内容

名称：株式会社福邦銀行

事業の内容：銀行業

イ. 企業結合日

2026年5月2日

ウ. 企業結合の法的形式

当行を存続会社、福邦銀行を消滅会社とする吸収合併

エ. 結合後企業の名称

株式会社福井銀行

オ. その他の取引の概要に関する事項

福井県内最大の金融グループとして、今後一層の地域価値を創造し、生み出された価値が循環し続ける未来を実現するために、本合併によって「地域の課題解決業としての進化」、「シナジー効果の最大化」及び「ガバナンスの変革」を実施し、金融サービス業を中心とした伝統的なビジネスモデルからの変革と進化を遂げることを目的としております。

② 実施した会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成31年（2019年）1月16日）及び「企

業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成31年（2019年）1月16日）における共通支配下の取引として処理しております。

なおこれにより、当事業年度において、合併効力発生日において吸収合併消滅会社から受け入れる資産及び負債の差額と、当行が所有する子会社株式の帳簿価額との差額を特別利益（抱合せ株式消滅差益）として、当行の個別財務諸表において44億23百万円計上しております。

（9）追加情報

（退職給付制度の一部改定）

当行と福邦銀行は、2026年5月2日付で合併に伴う制度統一の一環として、福邦銀行の確定給付企業年金規約型企業年金制度の一部を除き確定拠出年金制度へ移行しており、また福邦銀行の退職一時金制度を当行の退職一時金制度に統合しております。

移行等に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号 平成28年（2016年）12月16日）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第2号 平成19年（2007年）2月7日）を適用し、確定拠出年金制度へ移行する部分について退職給付制度の一部終了の処理等を行いました。

これにより、当第1四半期連結累計期間において、6億70百万円の特別利益を計上しております。

3. 補足情報

【計数の表示方法について】

2026年5月2日付で福井銀行及び福邦銀行は、福井銀行を存続会社、福邦銀行を消滅会社として合併を行っております。

本補足情報における福井銀行（単体）の計数につきましては、各項目の適正な期間比較を行う観点から、下記のルールに則り算出した計数を記載しております。

（2027年3月期 第1四半期）

2026年4月1日から2026年6月30日の福井銀行の計数と、2026年4月1日から2026年5月1日の福邦銀行の計数を単純合算

（2026年3月期 第1四半期）

福井銀行及び福邦銀行の計数を単純合算

（2026年6月末）

福井銀行の計数

（2026年3月末）

福井銀行及び福邦銀行の計数を単純合算

(1) 2027年3月期第1四半期 損益の状況

【連結】

【主なトピック】

- 連結粗利益は、地域の課題解決業としてお客さまの真の課題に寄り添い、グループ一体となった粘り強い支援・伴走の結果として、利回り改善を図りつつ貸出金利息を増加させているほか、役務取引等収益も堅調に推移しております。
- 経常利益は、市場金利動向を踏まえ、有価証券ポートフォリオの戦略的な見直しを行ったことや、経営統合費用が増加したこと、前年同期比で20億9百万円減少し25億75百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等が減少したことにより、前年同期比で27億82百万円増加し57億84百万円となりました。

(単位：百万円)

		2026年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	2027年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	前年同期比 (B) - (A)
連 結 粗 利 益 (注)		10,317	9,574	△ 742
	資 金 利 益	9,172	12,014	2,841
	役 務 取 引 等 利 益	1,916	1,973	56
	そ の 他 業 務 利 益	△ 772	△ 4,412	△ 3,640
経 費		8,335	11,766	3,430
	人 件 費	3,734	4,238	504
	物 件 費	4,113	6,784	2,670
	税 金	488	743	255
貸 倒 償 却 引 当 金 繰 入 額		644	297	△ 347
	貸 出 金 償 却	332	222	△ 109
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	295	-	△ 295
	そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	-	0	0
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等	55	74	18
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 39	-	39
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		-	47	47
償 却 債 権 取 立 益		48	48	△ 0
株 式 等 関 係 損 益		3,038	4,533	1,494
そ の 他		161	435	274
経 常 利 益		4,584	2,575	△ 2,009
特 別 損 益		10	644	633
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		4,595	3,219	△ 1,375
法 人 税 等 合 計	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,378	343	△ 1,034
	法 人 税 等 調 整 額	207	△ 2,917	△ 3,125
法 人 税 等 合 計		1,585	△ 2,574	△ 4,159
四 半 期 純 利 益		3,009	5,793	2,783
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益		7	9	1
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益		3,002	5,784	2,782

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託運用見合費用)

+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

【福井銀行（単体）】

【主なトピック】

- 政策金利上げによる預金等利息の増加を、貸出金利息の増加が上回り、有価証券利息配当金も増加したことから、資金利益は増加しております。
- 2026年5月の福邦銀行との合併に伴い、システムの統合対応や店舗改修等の経営統合費用を39億円計上しており、経費が増加しております。
- 金利上昇を見据えた有価証券ポートフォリオの再構築を実施するなかで、債券売却損及び株式の売却益を計上しております。
- 福邦銀行との合併に伴い、抱合せ株式消滅差益44億円を特別損益に計上しております。

(単位：百万円)

		2026年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	2027年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	前年同期比 (B) - (A)
業 務 粗 利 益		10,698	9,981	△ 716
	資 金 利 益	10,247	13,085	2,838
	役 務 取 引 等 利 益	1,266	1,349	83
	そ の 他 業 務 利 益	△ 815	△ 4,453	△ 3,638
	(うち債券関係損益)	△ 901	△ 4,464	△ 3,563
経 費 (除く臨時処理分)		7,759	11,190	3,431
人 件 費	人 件 費	3,343	3,835	492
	物 件 費	3,940	6,623	2,682
	税 金	475	731	256
実 質 業 務 純 益		2,939	△ 1,208	△ 4,147
コ ア 業 務 純 益 (注)	コ ア 業 務 純 益 (注)	3,840	3,256	△ 584
	コ ア 業 務 純 益 (除く投資信託解約損益)	3,813	1,440	△ 2,373
	コ ア 業 務 純 益 (除く経営統合費用及び投資信託解約損益)	4,779	5,403	624
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		△ 39	405	445
業 務 純 益		2,978	△ 1,614	△ 4,592
臨 時 損 益	② うち不良債権処理額	639	△ 27	△ 666
	(貸倒償却引当費用① + ②)	600	378	△ 221
	③ うち償却債権取立益	48	48	△ 0
	④ うち偶発損失引当金戻入益	43	7	△ 35
	うち株式等関係損益	3,038	4,533	1,494
	経 常 利 益	5,621	3,473	△ 2,147
特 別 損 益		10	5,067	5,056
税 引 前 四 半 期 純 利 益		5,632	8,541	2,909
法 人 税 等 合 計		1,489	△ 2,718	△ 4,207
四 半 期 純 利 益		4,142	11,259	7,116
与 信 関 係 費 用 ① + ② - ③ - ④		508	322	△ 186

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

(2) 時価のある有価証券の評価差額

○ 時価のある有価証券の評価差額は、連結で2026年3月末比77億円増加して161億円の評価差額となりました。

【連結】

(単位：百万円)

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B) - (A)
	満期保有目的	△ 6,460	△ 6,428	31
	その他有価証券	14,864	22,604	7,739
	株 式	27,746	29,580	1,833
	債 券	△ 13,921	△ 11,624	2,297
	そ の 他	1,040	4,648	3,608
合 計		8,404	16,175	7,771

【福井銀行（単体）】

(単位：百万円)

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B) - (A)
	満期保有目的	△ 6,460	△ 6,428	31
	その他有価証券	14,683	22,421	7,737
	株 式	27,565	29,397	1,831
	債 券	△ 13,921	△ 11,624	2,297
	そ の 他	1,040	4,648	3,608
合 計		8,223	15,992	7,769

(3) 自己資本比率（国内基準）

○ 2026年6月末の自己資本比率（国内基準）については、別途開示する予定であります。

(4) 金融再生法開示債権

○ 金融再生法開示債権は、2026年3月末比8億円減少して441億円となりました。
また、総与信に占める割合は、2026年3月末比0.09ポイント減少して1.71%となりました。

【福井銀行（単体）】

(単位：百万円)

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B) - (A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		4,646	3,388	△ 1,258
危 険 債 権		39,315	39,678	362
要 管 理 債 権		1,096	1,110	14
合 計		45,058	44,177	△ 880

総 与 信 に 占 め る 割 合	1.80%	1.71%	△ 0.09%
-------------------	-------	-------	---------

(5) 貸出金、預金等の状況

- 貸出金は、事業性貸出が増加したことから、2026年3月末比872億円増加し、2兆5,511億円となりました。
- 預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金及び法人預金が増加したことから、2026年3月末比646億円増加し、3兆4,838億円となりました。

①貸出金の状況（末残）

【福井銀行（単体）】

（単位：百万円）

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B)－(A)
貸出金		2,463,945	2,551,183	87,238
	中小企業等貸出金残高	1,653,950	1,641,326	△ 12,624
	(中小企業等貸出金比率)	67.12%	64.33%	△ 2.79%
	うち消費者ローン残高	659,161	663,953	4,791
	住宅ローン残高	614,315	618,884	4,569
	その他ローン残高	44,846	45,068	222

②預金等（含む譲渡性預金）の状況（末残）

【福井銀行（単体）】

（単位：百万円）

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B)－(A)
預金		3,336,458	3,408,020	71,561
譲渡性預金		82,676	75,800	△ 6,876
預金等合計		3,419,135	3,483,820	64,685
	個人	2,202,286	2,216,864	14,578
	法人	1,216,849	1,266,956	50,107

(6) 預り資産の状況（末残）

< 野村証券株式会社仲介口座 >

（単位：百万円）

		2026年3月末 (A)	2026年6月末 (B)	増減 (B)－(A)
株 式 債 券 投 資 信 託 投 資 一 任 勘 定 そ の 他 合 計	株 式	199,541	231,926	32,384
	債 券	133,152	138,738	5,585
	投 資 信 託	263,147	312,599	49,451
	投 資 一 任 勘 定	41,341	47,854	6,512
	そ の 他	2,338	2,992	653
	合 計	639,522	734,110	94,588

「野村証券株式会社仲介口座」には、野村証券株式会社との包括的業務提携による同社を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。